

年 組 番  
(名前)

<新聞記事から考えよう> 181225



## 佐賀銀行取り付け騒ぎ

携帯メールでデマ広がる

平成15年12月25日 ▶▶▶ 15年前

### ◎記事から読み取ろう

○この騒ぎについてまとめよう。

・いつ、どこで起きた騒ぎですか。

・「取り付け騒ぎ」とは、実際には  
どんなことが起こったのですか。

・この騒ぎが起こったきっかけは何  
ですか。

・この騒ぎの中で、最初のメールは  
どのように変化していますか。

## 佐賀銀行取り付け騒ぎ

携帯メールで  
デマ広がる

**平成**  
—この日、

事実無根の虚偽メールが発端となって、佐賀銀行で取り付け騒ぎが起きた。窓口やATM（現金自動預払機）に客が殺到し、約500億円が引き出される事態になった。翌日には沈静化したものの、デマが瞬時に広がる情報化社会の危うさを露呈する事案となった。

県内のある女性が携帯電話のメールで「某友人からの情報によると、銀行がつぶれるそうです」と知人ら26人に送ったのがきっかけ。受信者が知人に転送したり、話したりしたことでデマが急速に広がった。

伝達が繰り返される中、「建設会社が民事再生法を申請し、連鎖で銀行がつぶれる」「テレビで言っていた」などと内容が変わっていった。約1年前の佐賀商工経済協同組合の破綻などに伴う金融不安が背景にあり、当初は冷静だった人も長い行列を見てデマを信じて



デマが広がり、ATMの前には預金者の行列ができた  
＝平成15年12月24日、佐賀銀行本店

しまったという。メールの発信元になった女性は信用毀損の疑いで書類送検されたが、佐賀地検は「犯意や取り付け騒ぎとの因果関係の認定は困難」として嫌疑不十分で不起訴処分にした。情報の正確さと価値を判断する能力を持つ大切さを教訓として残した。

(大田浩司)

新元号まであと **127** 日

(佐賀新聞 2018.12.25 付)

### ◎広げよう・深めよう

○この騒ぎから学んだことは何ですか。(私は、〜〜という点から、〇〇〇ということ学びました)

### ◎自分の考えをまとめよう

\*友だちと意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○「情報の正確さと価値を判断する能力」とは、どんな行動や判断のしかただと思えますか。